

ツキノワグマのエサ資源の事前予測について

○クマのエサ資源の豊凶事前予測

5月から6月にかけて実施した「雄花の落花数調査」から推定したブナ科植物（ブナ・ミズナラ・コナラ）の今秋の豊凶事前予測は、以下の通りの結果であった。

なお、「着果状況調査」を8月中に行い、より精度の高い、豊凶予測を9月上旬に公表する予定である。

・ブナ	大凶作	(昨年：凶作)
・ミズナラ	豊作	(昨年：豊作)
・コナラ	豊作	(昨年：並作)

<調査方法>

中能登町・宝達志水町・津幡町・金沢市・白山市・能美市・小松市・加賀市で、ブナ・ミズナラ・コナラについて、落下した雄花を数えた。(落下数が多いほど豊作になる。)

<詳細結果>

樹種	大凶作	凶作	並作	豊作	大豊作	調査地点計	事前予測
ブナ	23 (11)	1 (8)	0 (2)	0 (1)	0 (0)	24カ所 (22カ所)	大凶作 (凶作)
ミズナラ	0 (1)	6 (2)	5 (6)	4 (6)	8 (8)	23カ所 (23カ所)	豊作 (豊作)
コナラ	0 (0)	1 (2)	15 (17)	10 (6)	2 (1)	28カ所 (26カ所)	豊作 (並作)

※各カ所の豊凶判断は、1㎡当たりの雄花の落下数で判断

※事前予測は、全体の平均値で判断

※()書は、昨年の値

参考：近年の着果状況調査に基づく豊凶予測

	H16※	H22	H23	H24	H25	H26 雄花調査	凡例
ブナ	×	▲-	◎+	▲-	▲	×	大豊作 ◎+
ミズナラ	×	○	◎	◎	○	◎	豊作 ◎
コナラ	×	○	◎	◎	○	◎	並~豊作 ○+
出没件数	1,006 (38)	353 (49)	60 (32)	126 (54)	147 (103)	- (85)	並作 ○ 並~凶作 ○- 凶作 ▲ 凶~大凶 ▲- 大凶作 ×

※H16は大量出没があったことから事後に緊急調査を実施

※()内は7月14日時点の出没件数。